

えだわんを のぞいてみませんか？④

～学援隊編～



みなさん、PTAの活動とは別に『学援隊』の活動はご存じですか？『学援隊』は横浜市教育委員会が「保護者や地域住民の皆様によるサポート活動で、児童の安全を見守る活動」として推奨している活動で、当校も平成18年度より活動しております。当校の『学援隊』は保護者の皆さまによる『モーニング隊』『えだわん隊』のほかに、地域の方々による『えだわんみまもり隊』があります。今回はそんな『学援隊』について、紹介いたします。

【えだわんみまもり隊】

登校時には校庭門・レンガ門 下校時にはレンガ門・折田公園歩道橋と、地域の方々に子どもたちの登校・下校の様子を見守っていただいております。今年度も6月開始当初より、いろいろな方々が活動してくださっています。



『えだわん隊』

6月に学校再開してすぐ、今年度の生活様式にあった学援隊の活動方法を、学援隊隊長さんと学年学級委員長さんが、実際に目で確かめて子どもたちの動線をみながら最適な方法を思案していました。



『えだわん隊』『モーニング隊』共に、7月8月は学年学級委員のローテーションで回し、通常の保護者の見守りは9月から開始しています。

今年度は、集まったの事務作業削減のため、希望シフトを聞き取りせず、シフト表を組んでいます。できる範囲の活動で構いませんので、ご都合の悪い場合には学校にあらかじめご連絡ください。



9月から通常通り学年でパトロールしているえだわん隊ですが、前年度から仕様がわり外周パトロールの代わりに、中休みの手洗いの見守りが追加されました。外遊びを終えた子どもには、必ず石鹸での手洗いをしてから校舎に入るように、声かけをおねがいします。(日常生活にも慣れ、手洗いしない子どもたちも少し増えている現状です)